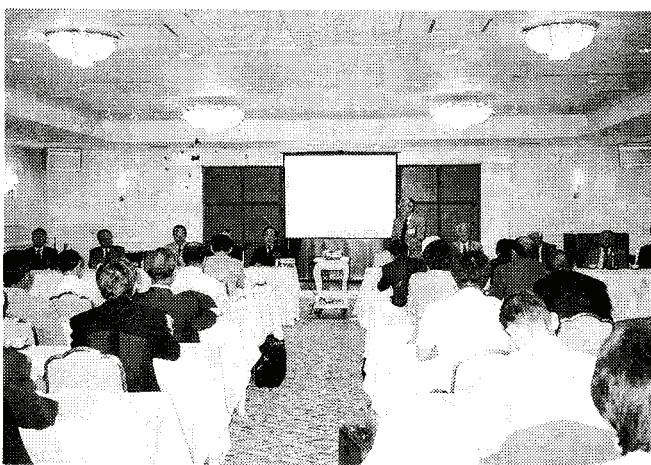


# 最優秀鍛造技術者賞で授賞式

日本塑性加工学会・鍛造分科会



授首式



座谈会

(社)日本塑性加工学会の鍛造分科会は「最優秀鍛造技術者賞授賞式ならびに座談会」を7月26日、名古屋市西区牛島町「名古屋通信会館」で開催した。「最優秀鍛造技術者賞」および副賞「工藤記念ゴールドメダル」は、日本塑性加工学会鍛造分科会が我が国の鍛造技術および鍛造産業の発展に多大な貢献をなした技術者を選考し授与するもの。今回が第1回目で、12名が受賞。ねじ・圧造用機械メーカーから阪村芳一氏(株阪村機械製作所)、ねじ・圧造用工具メーカーから田中善昭氏(㈱ニチダイ)が受賞の栄に浴した。

石川孝司・名古屋大学教授が全体司会を務め、鍛造分科会主査の中村保・静岡大学教授が挨拶の中で「最優秀鍛造技術者賞は鍛造技術における先達技術者の功績を顕彰する」とより、後続技術者の発奮を促し我明があり、中村主査から受	が国の鍛造技術の更なる発展を願って2005年に設立され、今回、第1回受賞者として日本の鍛造技術の草分け時代から活躍してこられた12名の方々に授与する」とことになった」と趣旨説明があり、中村主査から受	賞者名氏に表彰状と副賞メダルが手渡された。	「工藤記念」ホールメダルは、我が国鍛造研究の先駆者であった工藤英明先生が米国刀口バスで開催された5th International Conference on Technology of Plasticity(第5回国際塑性加工会議、1996年)において受賞された	International Prize for Research & Development in Precision Forging (精密鍛造国際学術賞)の副賞のホールメダルを、工藤
--	---	-----------------------	--	---

先生の遺族より鍛造分科会に寄付されたのを機会に分割・改铸したもの。  
引き続き小坂田宏造・大坂大学教授の司会進行で、「日本の鍛造創世期の思い出」をテーマに受賞者による座談会がおこなわれた（同座談会の内容は後日、日本塑性加工学会発行の「塑性加工工志」誌載）。

トヨタ自動車開発本部  
住友金属工業  
澤井技術研究所  
冷間鍛造機

タ自動部品の  
および  
由来二  
金属工  
鍛造ク  
の確立  
邊弘  
鍛造機  
技術の

自動車(株)  
の冷間  
の実用  
(大  
工業(株)  
ラン  
立)

「取締  
高鍛造  
化」  
正13

役、「技術の年生、  
の工業  
「冷闇  
の製造  
部長、  
年生、  
の工業

# 自造の間業

追加工  
発とそ  
田中  
二チ  
常間鍛  
この工  
村松

の工  
善昭  
造金  
業化  
勁  
ソー

（昭和  
・社長  
製技術  
業化」  
の工  
品の治  
その工  
（昭和  
）」

新技术  
和7年  
長、一  
側の開

開発の開  
「精密  
開発と  
生、  
部長、  
造技  
化」)

阪村芳一氏など12名が受賞

# 鍛造技術の発展に貢献